

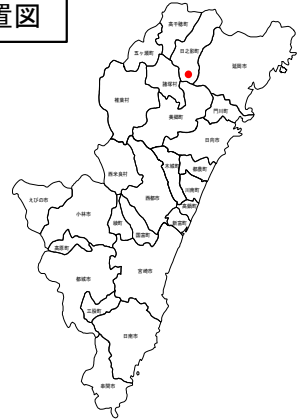
小水力発電の事例（下小原発電所）

○農業用水路を利用した小水力発電施設

【発電所諸元】

位置	宮崎県西臼杵郡日之影町大字分城755-17
最大出力	5.0 kW
年間発電可能量	26,000 kWh
最大使用水量	0.04 m ³ /s
有効落差	30 m
建設費	18,500 千円
運転開始	平成26年2月4日
造成事業名	市町村連携マイクロ水力発電導入実証試験事業 小水力発電等農村地域導入支援事業
施設管理者	日之影町
連絡先	日之影町役場建設課 (0982-87-3909)
水車形式	クロスフロー水車

位置図

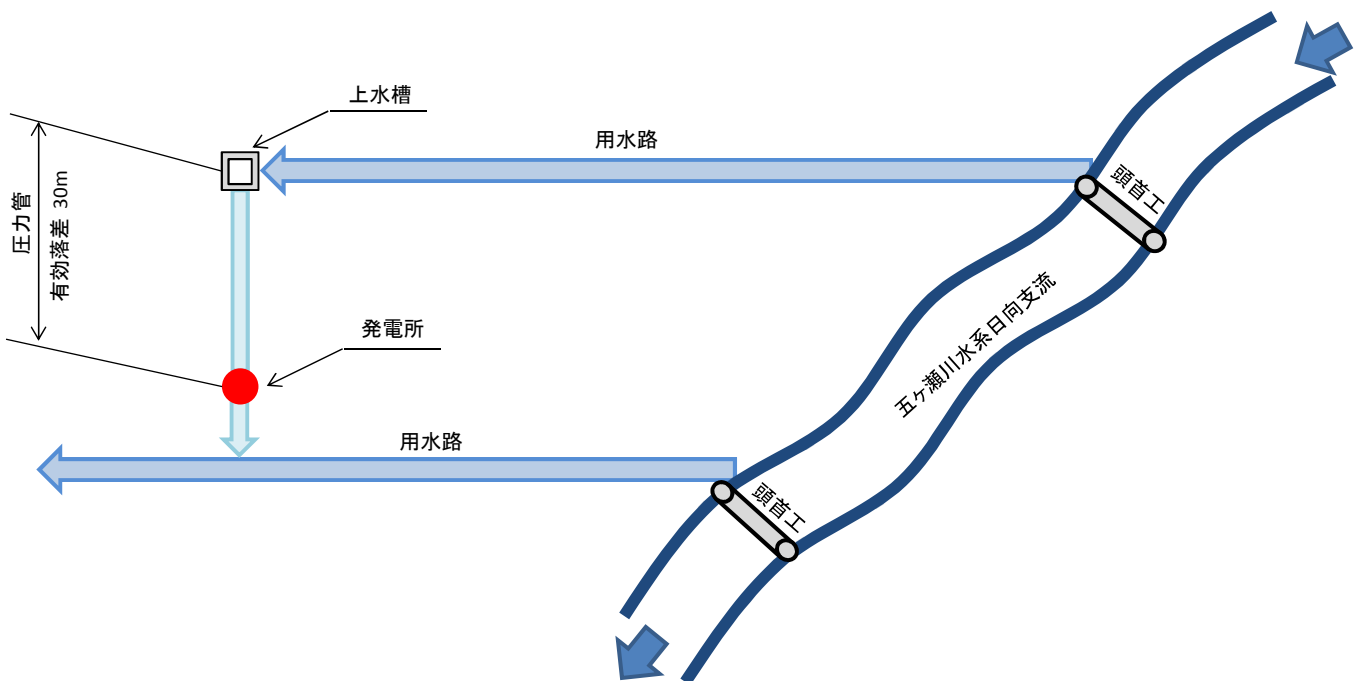


事業概要

下小原発電所は、下小原用水組合の管理する用水路と発電所までの有効落差を利用して発電しています。同発電所で作られた電気は、九州電力（株）に全量売電しており、売電収入は農業用水路の維持管理費を始め、地区内の環境整備費などに充てられ、下小原地区の地域活性化に貢献しています。

なお、同発電所は、宮崎県企業局が市町村と共同でモデル発電所を建設する「市町村連携マイクロ水力発電実証試験事業」の発電所でもあります。

概略図



発電所



水車



頭首工

